

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 7 区分
【発行日】平成27年5月14日 (2015.5.14)

【公開番号】特開2013-209180(P2013-209180A)
【公開日】平成25年10月10日 (2013.10.10)
【年通号数】公開・登録公報2013-056
【出願番号】特願2012-79656(P2012-79656)
【国際特許分類】

B 6 5 H 31/20 (2006.01)

【F I】
B 6 5 H 31/20

【手続補正書】
【提出日】平成27年3月19日 (2015.3.19)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

媒体に記録を行う記録手段と、
前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、
媒体排出方向に突出した第 1 の位置と、媒体排出方向に対し反対方向に引き込まれた第 2 の位置と、の間で変位可能に設けられた、前記排出手段により排出される媒体を受ける媒体受けトレイと、
前記媒体受けトレイを駆動する駆動手段と、
少なくとも前記排出手段による媒体の排出動作が完了する迄は前記媒体受けトレイを前記第 1 の位置に保持し、前記排出動作が完了した後に、前記媒体受けトレイを前記第 1 の位置から前記第 2 の位置へ切り換える様に前記駆動手段を制御する制御手段と、
を備えた記録装置。

【請求項 2】
請求項 1 に記載の記録装置において、前記制御手段は、媒体の長さが所定長さより短い場合には、前記排出動作が完了した後、前記媒体受けトレイを前記第 1 の位置から前記第 2 の位置へ切り換えることなく前記第 1 の位置に保持する、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 3】
請求項 1 に記載の記録装置において、前記媒体受けトレイが前記第 1 の位置から前記第 2 の位置に向かう方向に変位する際、媒体の後端と係合して当該媒体の引き込みを規制する規制手段を備える、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 4】
請求項 3 に記載の記録装置において、前記規制手段は、前記媒体受けトレイにおいて媒体排出方向に沿って形成されるトレイ側リブと、
前記媒体受けトレイが収容されるトレイ収容部において前記トレイ側リブが入り込む凹溝と、を備えて構成される、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 5】
請求項 1 に記載の記録装置において、前記媒体受けトレイにおい

て媒体排出方向下流側の、媒体排出方向と交差する方向の両サイドに、媒体を受ける媒体受け面から高さ方向に隆起する隆起状部が形成され、

前記隆起状部には、媒体排出方向上流側に傾斜状案内面が形成されているとともに当該傾斜案内面に開口部が形成され、

所定幅より大きい幅の媒体の先端が前記傾斜状案内面を乗り越え、所定幅未満の媒体の先端が前記開口部に入り込む構成を有する、

ことを特徴とする記録装置。

【請求項 6】

媒体に記録を行う記録手段と、

前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、

媒体排出方向に突出した第 1 の位置と、媒体排出方向に対し反対方向に引き込まれた第 2 の位置と、の間で変位可能に設けられた、前記排出手段により排出される媒体を受ける媒体受けトレイと、

前記媒体受けトレイを駆動する駆動手段と、

前記駆動手段を制御する制御手段と、を備える記録装置において、

前記制御手段は、記録実行指令を受けるステップと、

前記媒体受けトレイの現在位置を判断するステップと、

媒体のサイズ情報をもとに、媒体先端が前記媒体受けトレイの先端から所定量突出する位置に前記媒体受けトレイを移動させ、記録動作を開始するステップと、
を備えた記録装置の制御方法。

【請求項 7】

媒体に記録を行う記録手段と、

前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、

媒体排出方向に突出した第 1 の位置と、媒体排出方向に対し反対方向に引き込まれた第 2 の位置と、の間で変位可能に設けられた、前記排出手段により排出される媒体を受ける媒体受けトレイと、

前記媒体受けトレイを駆動する駆動手段と、

前記駆動手段を制御する制御手段と、を備える記録装置において、

前記制御手段は、記録実行指令を受けるステップと、

前記媒体受けトレイの現在位置を判断するステップと、

前記媒体受けトレイを前記第 1 の位置に切り換え、記録動作を開始するステップと、

前記記録動作が終了後、媒体のサイズ情報をもとに、媒体先端が前記媒体受けトレイの先端から所定量突出する位置に前記媒体受けトレイを移動させるステップと、
を備えた記録装置の制御方法。

【請求項 8】

媒体に記録を行う記録手段と、

前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、

媒体排出方向に突出した第 1 の位置と、媒体排出方向に対し反対方向に引き込まれた第 2 の位置と、の間で変位可能に設けられた、前記排出手段により排出される媒体を受ける媒体受けトレイと、

前記媒体受けトレイを駆動する駆動手段と、

前記駆動手段を制御する制御手段と、を備える記録装置において、

前記制御手段は、記録実行指令を受けるステップと、

前記媒体受けトレイの現在位置を判断するステップと、

前記媒体受けトレイを前記第 1 の位置に切り換え、記録動作を開始するステップと、

前記記録動作が終了後、媒体のサイズ情報をもとに、媒体長さが所定長さ未満であるか否かを判断し、前記媒体長さが所定長さ未満であれば、前記媒体受けトレイを前記第 2 の位置に切り換えるステップと、
を備えた記録装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

本態様によれば、前記制御手段は、記録動作が終了後、媒体のサイズ情報をもとに、媒体長さが所定長さ未満であるか否かを判断し、前記媒体長さが所定長さ未満であれば、前記媒体受けトレイを前記第2の位置に切り換えるので、媒体受けトレイからの媒体の取り易さが向上する。

本発明の第13の態様は、媒体に記録を行う記録手段と、前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、媒体排出方向に突出した第1の位置と、媒体排出方向に対し反対方向に引き込まれた第2の位置と、の間で変位可能に設けられた、前記排出手段により排出される媒体を受ける媒体受けトレイと、前記媒体受けトレイを駆動する駆動手段と、少なくとも前記排出手段による媒体の排出動作が完了する迄は前記媒体受けトレイを前記第1の位置に保持し、前記排出動作が完了した後に、前記媒体受けトレイを前記第1の位置から前記第2の位置へ切り換える様に前記駆動手段を制御する制御手段と、を備えた記録装置である。